

令和5年度 富士宮市立富丘小学校 グランドデザイン

国・県・市の方針
 国：生きる力 資質・能力3つの柱
 県 有徳の人づくり
 ～才徳兼備の人づくり～
 市：「富士山を心に、
 夢をもって生きる子ども」

本校の強みとよさ
 子 供：・素直で明るく活発に活動できる。
 ・目標が決まると、それに向けて集中して取り組む。
 学 校：・特別活動が充実している
 ・組織的対応の徹底により「チーム富丘」として機能している。
 保・地：・地域の応援団が多く地区としてのまとまりがある。
 ・富丘交流センターが交流起点として位置付いている。

本校の教育課題
 ・学習における自己調整力の育成
 ・「聴く」「話す」の充実によるコミュニケーション能力の育成
 ・見通しをもち粘り強く取り組む姿勢
 ・バランスのとれた体力の向上・基礎学力の定着
 ・人間関係形成能力の育成・家庭学習への自主的な取組
 ・特別支援教育の充実・道徳性の涵養



学校教育目標：夢をもち、共に学び続ける富丘の子

富士宮第四中学校
 学校教育目標
 「主体的に行動する生徒」

学校経営目標 「自己調整力とコミュニケーション能力、やり抜く力、創造性を育む教育の推進」

身に付けたい 4つの資質・能力 と 発達段階における 具体的な子供の姿	「自己調整力」：自分の学びの過程や行動を振り返り、調整しながら、よりよくしていく力 ①			
	低	自分の言動を振り返ることができる子	中	自分の振り返りを生かして、次にするべきことを考える子
	高	振り返りを生かして、仲間と共に学校生活をよりよくするために行動する子		
	「コミュニケーション能力」：相手の考えを理解しようと聴く力、相手に伝えるように話す力 ②			
	低	先生や友達の話最後まで聞き、伝える子	中	相手の考えを分かって聴き、体験を元に伝える子
高	お互いの違いを認め、根拠を基に伝える子			
「やり抜く力」：目標やゴール、問題解決等に向けて、見通しをもち、あきらめずに努力し続ける力 ③				
低	目標をもってがんばる子	中	目標に向かって、友達と協力して粘り強く取り組む子	
高	様々な場面で努力を惜みず、仲間と協力してやり抜く子			
「創造性」：身に付けた知識や技能を関連付けたり活用したりして、新たな方法や考えを創り出す力 ④				
低	自分や友達のよさが分かる子	中	自分のよさを生かし、様々な活動にチャレンジする子	
高	自分や仲間のよさが分かり、様々な場面で生かすことができる子			

Action

Plan

課題への具体策の改善

- ・教務会、学年主任研→方向性の確認
- ・職員会議共通理解→アクション
- ・ICT推進部会・学力向上部会・生活向上部会・健康安全部会の4部会のマスタープランの見直しと提案
- ・4部会長等による連絡調整会議

安全・安心な学校づくり

- ・感染症防止教育の推進
- ・新しい生活様式の徹底と対応した教育活動
- ・「命を守る教育」の推進
- ・危機予測できる児童の育成
- ・アレルギー対応
- ・学校安全計画の実施
- ・人権意識の向上(婦聴)

健康安全部 げんきな子

めあてをもって最後までやり抜く子

【体育】

- ・互いの成長を認め合い、技能と体力を高める ②
- ・学習カードを活用し、運動を工夫する ④
- ・家庭と連携して、運動習慣を身に付ける ①

【健康】

- ・あいであふれる健康観察 ② (教育愛・アイコンタクト・あいさつ)
- ・感染症予防のための習慣 ①
- ・見て聴いて整える生活習慣 ①

生活向上部 やさしい子

みんなと自分のために創造できる子

- ・みんなが喜ぶ係活動や委員会活動、行事 ③
- ・各委員会による生活目標の発表、学年集会、学級活動、あいさつ運動
- ・仲間と認め合うあいさつやコミュニケーションタイム ②
- ・コミュニケーションタイム、ラッキータイム、ロング昼休み
- ・自己を見つめて次につなげるハートミツメタイム ①
- ・ハートミツメタイム、ナリタイム、学活・道徳による目標の設定
- ・全教育活動で行う道徳教育 ①



ユニバーサルデザインを生かした支援

- ・生活環境づくり
- ・授業環境づくり
- ・個に応じた支援体制の構築
- ・LGBTQ等多様性への配慮

やさしく あたたかく ていねいに

学力向上部 きいて伝える子

「子供が夢中になって取り組む授業」
 言葉をつなぎ合い、自分の学びをつなげる子

ICT活用推進部

ICTに親しみ、よりよく学習に活用できる子

- ・学習や活動場面でのICTの効果的な活用 ①④
- ・道徳の実践力を生かした情報モラルの育成 ①④
- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させるためのICTの効果的な活用 ①②

- ・子供が夢中になる単元構想の工夫(次につなげる振り返り) ①
- ・対話を生かした資質・能力を育む教科等横断的活動 ②④
- ・キャリア教育とSDGsを各学年でつなぐ「けやき学習」 ②④
- ・夢中になって学び続ける子供を目指す家庭学習 ②④

地域との連携

- ・地域学校協働本部事業「富丘小を応援し隊」
- ・地域人材・地域素材の活用
- ・学校便り地域配付
- ・青少年育成連絡会
- ・地域行事(防災訓練・祭り等)への参加

社会に開かれた教育課程の実現

家庭との連携

- ・主体的に取り組む家庭学習(発達段階に応じた学習習慣、自主学習等)
- ・読書通帳・毎月のメディアデイ
- ・基本的な生活習慣の定着

園・中との連携

- ・四中との接続による取組の充実
- ・「キャリアパスポート」の接続
- ・四中との児童生徒交流
- ・保育園・幼稚園との交流(学校紹介)
- ・園・中との連携による特別支援教育の充実

Check

自己評価・他者評価

- ・学校評価の実施と公表(年2回)
- ・PTA常任委員会
- ・学校評議員会・毎月の振り返り(各部会・学年部)
- ・学力・学習状況調査・学力調査の分析
- ・富丘小を応援し隊メンバーによる評価

【評価の視点】	達成目標	1学期	2学期
授業が分かる	90%		
聴き合い・話し合う授業ができる	90%		
家庭学習に進んで取り組んでいる	90%		
本を読むことを楽しんでいる	85%		
進んで取り組める活動がある	90%		
進んであいさつができる	90%		
めあてをもって運動する	90%		